

『2021 年度日本時間生物学会学術奨励賞』公募のお知らせ

日本時間生物学会学術奨励賞選考委員長 三島和夫

学術奨励賞は、時間生物学の領域で顕著な業績をあげ、今後の活躍が期待される若手研究者に与えられます。原則として、基礎科学部門 1 名、臨床・社会部門 1 名の計 2 名を受賞者として選出します。自薦、他薦を問いませんので、奮ってご応募下さい。応募にあたっては下記の要領に従って下さい。なお、受賞者は本年 11 月 20 日（土）～21 日（日）に沖縄県市町村自治会館（那覇市）で開催される第 28 回日本時間生物学会学術大会で受賞講演をしていただきます。

応募資格

1. 日本時間生物学会の会員であること

2. 年齢および研究歴

応募者は応募締め切り時点で 41 歳以下であること。博士号取得者は取得後 11 年以内、修士号取得者および 6 年制学士号（医学部、歯学部、獣医学部、薬学部）取得者は取得後 13 年以内であること。なお、博士号、修士号、6 年制学士号を取得していない者でも、41 歳以下なら応募資格があります。

応募締め切り：2021 年 8 月 27 日（金）必着

応募方法：応募書類を学会事務局あてに、E-mail（PDF ファイル）で送付すると同時に、プリントアウトしたものを 1 部郵送してください。

宛先：〒467-8603 名古屋市瑞穂区田辺通 3-1
名古屋市立大学 大学院薬学研究科 神経薬理学分野内
日本時間生物学会 事務局 糸 和彦
E-mail: kume@phar.nagoya-cu.ac.jp

応募書類：書類には下記の内容を記載して下さい。

1. 希望審査部門（基礎科学部門、臨床・社会部門）
2. 氏名（ふりがな）
3. 生年月日
4. 現職
5. 最終学歴（学位取得年月）および職歴
6. 日本時間生物学会の会員歴、ならびに活動歴（学会発表、学会誌への寄稿、学会、学術大会等の運営、その他）
7. 時間生物学会あるいは他学会等での表彰歴
8. 本件に関する連絡担当者名とメールアドレス
9. 業績
 - (1) 研究課題名
 - (2) 研究の内容（字数制限はありません）
 - (3) 時間生物学に対するこれまでの貢献と今後の可能性（具体的に分かり易く記載してください）
 - (4) 論文リスト（年代の新しいものから列記してください）
 - (5) 上記の内、主要論文の要旨（10 編以内、各 400 字以内で記載してください）
 - (6) 推薦状（自薦の場合は必要ありません）

以上です。